

全国大会で本校の生徒が「最優秀賞」、「特別賞」を受賞

平成 29 年 2 月 13 日～15 日に都内で開催された全国農業大学校協議会主催「平成 28 年度全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」の意見発表の部で農学科 2 年の渋谷溪太君が最優秀賞の農林水産省経営局長賞、プロジェクト発表の部で同 2 年の鈴木淳介君が特別賞の日本農業新聞賞を受賞しました。

渋谷君は、「出会い～つなぐ農業、仲間とともに～」をテーマに将来、農業大学校で一緒に学んだ仲間の農産物を流通させる会社を起業し、消費者に栽培したものを届けるだけでなく、生産者の思いもつなぐ架け橋になりたいと力強く発表して高い評価を得ました。

鈴木君は「飛翔制御したオオアトボシアオゴミムシの放飼による露地ハクサイのチョウ目害虫の防除」をテーマに天敵昆虫の新たな放飼増強法と飛翔制御個体の大量生産方法(特許出願予定)を発表し、環境にやさしい農業が実現できるとして評価されました。

渋谷君は卒業後、農業関連企業へ就職することが決まっており、鈴木君は本校研究科に進学し、活躍することになっています。受賞おめでとうございます！



日本一に輝いた渋谷君の発表



特別賞を受賞した鈴木君の発表



優秀な成果を収めた渋谷君㊦と鈴木君㊧